

令和4年度 社会福祉法人むつみの里法人 事業報告

法人

1. 法人の概要

法人名 社会福祉法人むつみの里
理事長 跡部則之
理事 6名 監事 2名 評議員 7名 評議員選任・解任委員 3名
運営する事業 就労継続支援B型 であい工房 定員 33名
地域活動支援センターI型 自然房
相談支援事業
地域生活支援センター 定員概ね 20名以上
外部サービス利用型指定共同生活援助 里の房 定員 7名

2. その他事業報告

6月 内部監査会
第1回理事会、
第1回評議員会
1月 第2回理事会
3月 第3回理事会
職員検診

3. 合同ミーティング：であい工房・自然房・里の房 合同で毎月実施

4. 機関紙の発行 年6回 [5・7・9・11・1・3月] (上市町内回覧)

5. その他

つるぎの里家族会事務局 (中部厚生センターとの共催で家族教室を実施)

であい工房

1. 就労継続支援B型であい工房の概要

事業所名 であい工房 (就労継続支援B型)
所在地 中新川郡上市町柳町2-3
運営主体 社会福祉法人むつみの里
施設建物 木造2階建 233.9㎡
開設日 平成14年4月1日 (平成元年～平成13年 むつみ共同作業所)
開所日 毎週月曜～金曜(ただし国民の休日、12/29～1/3を除く)
開所時間 8:30～17:00
定員 33名
費用 就労継続支援B型の利用料の1割 (所得により減免あり)
主たる障害種別 精神障害 知的障害 (18歳未満を除く)

2. 職員の状況

職 種	氏 名	勤務形態	備 考
施 設 長	碓井 裕子	常 勤	自然房施設長・里の房管理者兼務
サービス管理責任者	佐伯寿々恵	常 勤	社会福祉士・介護福祉士 里の房兼務
職業指導員	伊藤めぐみ	常 勤	介護福祉士
職業指導員	内山 和也	常 勤	保育士 (令和4年8月末退職)
職業指導員	平井 佳代	常 勤	工賃向上指導員
職業指導員	佐伯 綾野	常 勤	里の房兼務
職業指導員	橋本 真優	常 勤	精神保健福祉士 自然房兼務
生活支援員	山本ゆかり	常 勤	介護福祉士
生活支援員	碓井 真理	非常勤	社会福祉士 自然房兼務 5年1月より産休
生活支援員	穴戸 達子	非常勤	週9時間/週 (臨時)
生活支援員	池田 敦子	非常勤	週9時間/週 (臨時)

3. 事業の概要

精神障害等のある人が仕事や活動を通して社会活動を行い、個人や集団あるいは環境と適度な関わりを体験することで、地域住民としての生活の質を向上させる為の就労継続支援B型であり工場の事業を運営している。

(1) 利用実績

開所日数	2 5 7 日 (前年度比 +5 日)
延べ利用者数	5, 5 9 8 人 (前年度比 +247 人)
利用実人員	3 7 0 人 (前年度比 +24 人)
1日当たりの平均利用人数	2 1 . 8 人 (前年度 21.2 人)
工賃実績額 (県報告額)	2 2, 4 4 4 円 (前年度 23,837 円)

(2) 現在行っている就労事業の内容

① 自主製品 (ぼかし肥、焼き菓子、手工芸品など) の製造販売

卸販売先	: とやま生活協同組合
委託販売	: 富山県社会就労センター協議会 (セルプ)
移動販売	: 新型コロナウイルス感染対策のため、時機を見ながら実施。 注文販売も行う。

- ②請負作業 藤堂工業(株) : アンビル(車の部品)油拭き、リング揃え
 (株)ロキテクノ: 事業所用ろ紙のチューブ差し込み
 (株)スターゲイト新川: 未就学児向けフリーペーパーのポスティング
 個人事業主: ネット販売に伴う梱包、ラベル貼り

- ③施設外請負作業 富山県社会就労センター協議会: 高速道路 SA 花植え作業、テープ起こし、内職など (依頼があれば応募し、交渉する。)

- ④給 食 週 5 日: 一日約 30 食分、調理・配膳・後片付け

- ⑤交流サロン amie 別に事業報告あり

(3) その他の事業

生活支援	健康教室の実施（4/11、6/10、6/28、8/17、1/4、3/24 計6回）。 研修旅行や社会見学の実施。 （コロナウィルス感染状況により実施予定だったが実施できず。）
地域参加	地域のイベントに参加し交流を図る。また、イベントの主催。
集団ミーティング	行事、作業、規則等について話し合う。
利用者の苦情及び 相談等	その都度対応。
個別支援会議	利用者の適正なサービス利用のための会議の実施、または参加。 個別支援計画の作成、実施。
朝礼	毎日朝礼・ラジオ体操の実施。

(4) 日 課	9：00～ 9：10	朝礼・ラジオ体操
	9：10～10：20	作業訓練
	10：20～10：35	休憩
	10：35～12：00	作業訓練
	12：00～13：00	昼食休憩
	13：00～14：20	作業訓練
	14：20～14：35	休憩
	14：35～16：00	作業訓練
	16：00～	掃除

- (5) 全体行事
- | | | |
|----|-----------|-------|
| 4月 | 花見（上経田公園） | ランチデー |
|----|-----------|-------|
- ※イオン黄色いレシートキャンペーン寄付金（イオンギフトカード利用）
- | | |
|----|-----------|
| 8月 | 大掃除・ランチデー |
|----|-----------|
- 12月 クリスマス会（ランチ・レクリエーション）
- ※富山県共同募金会 NHK 歳末たすけあい事業助成金
イオンよりクリスマススイーツ寄付あり、おやつ会
年越しランチデー
- | | |
|----|-----|
| 1月 | 新年会 |
|----|-----|
- イオン黄色いレシートキャンペーン寄付金（イオンギフトカード利用）
利用者に防災用品（水 500ml×2本、歯ブラシセット、非常食）を配布。
その他：健康教室（年間を通して6回実施）

(6) 出店・販売等

- | | |
|-----|---|
| 5月 | とやま生協生誕イベント（富山市親水広場） |
| 7月 | 上市町福祉大会（北アルプス文化センター） |
| 9月 | ハーティとやま in ファボーレ |
| 11月 | 上市町ミニマルシェ（つるぎふれあい館） |
| 12月 | 上市町障害者週間イベント（つるぎふれあい館）
滑川市障害者週間イベント（エール） |
| 1月 | ハーティとやま in 富山（アピア） |
| 3月 | ハーティとやま in 魚津（サンプラザ） |

中部厚生センター管内地域精神保健福祉推進協議会

出店（つるぎふれあい館）

※コロナ等感染状況をみながら、移動販売と注文販売を実施。

(7) 見学・実習生

4月 個人（見学・面談1名）

10月 個人（見学・面談1名） 上市中学校・14歳の挑戦（2名）

2月 個人（見学・面談1名）

3月 個人（見学・面談1名）

年間 かみいち総合病院研修医・実習生（8名）

富山県立大学看護学部 実習（学生12名、先生2名）メンタルヘルスサポーター（1名）

施設利用希望者 見学（9名）保護者・家族（2名）体験（6名）

支援会議（4名）訪問（3名）金銭管理支援（3名）

(8) 就労支援

・ハローワーク同行（1名）

・富山障害者就業・生活支援センターとの面談（1名）

・各就職希望事業所への訪問、実習支援（1名）

・就職の支援、面談など（3名）

啓発活動

・メンタルヘルスサポーター座談会

・上市町社会福祉協議会ボランティア情報交換会

4. 職員研修・会議

4月 食品衛生責任者講習 食品衛生講習 ふされん総会（オンライン）

6月 富山圏域就労支援ネットワーク会議（オンライン） きょうされん総会（オンライン）

7月 県精サ協総会・講演会（虐待防止） 全国あみ総会研修会（オンライン）

上市町高齢者・障害者虐待防止研修会（オンライン） ふされん研修会（虐待防止）

8月 サービス管理責任者現任者研修 アディクション研修（オンライン）

9月 工賃向上経営マネジメント研修（オンライン）

10月 メンタルヘルス講座（オンライン）

12月 糖尿病対策研修会（オンライン） 県精サ協研修会（映画上映）

全国あみ研修会（オンライン） 上市町地域ケア会議

1月 BCP研修（オンライン）

福祉・介護職員処遇改善説明会（オンライン）

全国あみ 全国大会（オンライン）

2月 きょうされん拡大精神部会（オンライン）

全国あみ研修会（オンライン・東京）

3月 とやま生協虹の会3月例会

中部厚生センター管内地域精神保健福祉推進協議会研修会

5. 苦情処理等について

・文章、口頭による申し出なし

6. 防災訓練

・通報、誘導、避難・消火訓練（自然房合同） 5/25、10/7 実施

7. 寄付など

- ・イオン黄色いレシートキャンペーン寄付金（春・秋）
- ・富山県共同募金会 NHK 歳末たすけあい事業助成金
- ・「北日本放送」社会福祉事業基金より、作業用ワゴン 2 台
 - ・上市町善意銀行（コロナ対策費）
 - ・上市町社会福祉協議会より、タオル、手編みマフラーなど

8. ネットワーク等（連携団体）

- ・特定非営利活動法人全国精神障害者地域生活支援協議会（あみ）
- ・きょうされん（旧称：全国共同作業所連絡会）

地域交流サロン amie

1. 就労継続支援B型従たる施設の概要

事業の名称	地域交流サロン amie（あみ）		
所在地	富山県中新川郡上市町西中町 11 番地		
運営主体	社会福祉法人むつみの里		
開設日	平成 25 年 4 月 2 日		
開業時間	10：00～17：30		
休業日	9 月 30 日まで日・水曜日、年末年始(イベント等の時は営業) 10 月 1 日より日・月曜日（月曜日が祝日の場合は営業） 年末年始（イベント等の時は営業）		
建物・面積	鉄骨 4 階建て(カミール) 2 階の一部 83.62 m ²		

施設長（常勤）	碓井 裕子	（兼務）	（再掲）
（常勤）	佐伯 綾野	（兼務）	（再掲）
（常勤）	橋本 真優	（兼務）	（再掲）

2. 職員体制

3. 事業活動の内容

上市町まちなか交流プラザ内の 2 階に設けられた地域交流サロンの運営を受諾し、地域交流サロンの設置目的である「年齢に関係なく、地域の方が集い交流できる場所」になるよう努めている。更に、自主製品などの物販や軽食喫茶コーナーを運営している。拠点を持つことで販売の強化を行い、併せて利用者の仕事を作り出している。また、まちなかの活性についても尽力している。

喫茶の役割として

- ①軽食、飲食を提供し憩いの場を作る。
- ②焼き菓子、工芸品、その他委託品を販売し管理する。

サロンとして

- ①無料のお茶などを提供する。（コロナウィルス対策のため現在は中止）
- ②サロンの整理整頓や清掃、消毒をする。
- ③地域の方のお話を聞く。
- ④サロンの有効活用の企画をする。

4. 事業実施状況

(1) 利用者の状況

- ① 作業時間 9：30～12：30

12:30~16:00

②作業人数 1日 2名

③作業内容 主に接客などのフロア係

- ・7/22 であい工房利用者に新型コロナウイルス感染者が出たため、事業所内は健康観察を行い開所したが、amieはまちづくり公社と相談の上休業した。(翌日より営業再開)
- ・9/13 であい工房職員に新型コロナウイルス感染者が出たため、7月と同様の対応をし休業した。(翌日より営業再開)
- ・「わんぱく広場」の開放時間(10:00~15:00)に合わせて、
平日 10:00~16:00
土祝日 10:00~16:30 は継続している。
- ・消毒の徹底、マスク、ビニール手袋の着用、パーテーションの活用をし、新型コロナウイルス感染予防の対策を行った。
(スタンド式非接触検温カメラ、足踏式消毒液スタンドの設置、パーテーションの強化)
- ・富山県新型コロナ安心対策飲食店認証取得済。

(2) 開所日数及び来店者数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		半期合計	
	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人
R3年度	22	420	22	392	21	331	23	461	12	286	3	27	103	1,917
R4年度	22	433	22	353	22	314	21	385	22	426	22	364	131	2,275
	10月		11月		12月		1月		2月		3月		年間合計	
	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人
R3年度	22	361	22	379	20	284	20	303	19	184	22	378	228	3,806
R4年度	23	364	22	288	20	280	20	286	20	273	23	387	259	4,153

(3) イベント等への参加

- 4月 カミール9周年祭 4/16
- 6月 市姫さんど(カミール前駐車場にて焼き菓子、駄菓子を販売) 6/19
- 7月 とやまプレミアム商品券 取扱い開始
劔岳プレミアム商品券 取扱い開始
- 8月 上市町花火の夕べ(通常営業)
- 10月 カミワンパーク with 市姫さんど 10/30
宮川公民館まつり用の駄菓子納品

※感染対策をしっかりと行いながら、イベントは少しずつ開催された。

花苗植栽作業(5/26)、清掃活動(6/2)を西中町商店街の方々と協力して行った。

(4) 会議、研修、打ち合わせ等

- ① テナント会議(4月より数回開催)
- ② その他(amieミーティング)

(5) 団体利用、見学

- 4月 西中町おかみさん会
- 7月 上市町内の小学校(ふるさと学習)
- 10月 上市中学校 14歳の挑戦
- 12月 老人クラブ連合 上市町赤十字奉仕団
- 年間 富山県立大学看護実習生 12名
まちづくり公社(町内保育園児のお菓子、コーヒーやお菓子ギフトの注文)

(6) その他

- ① 中部厚生センター店舗衛生立ち入り検査 (6/30、11/22)
- ② 上市消防署消防点検 (6/16、12/16)
- ③ 自衛消防訓練 (カミール全館)
- ④ 害虫駆除 (月 1 回)、ワックスがけ (カミール全館) (5/19, 9/6, 1/26)
- ⑤ 電気保安協会点検 漏電調査 (10/6、12/2)
- ⑥ 富山ガス点検 (8/1、9/29、1/24)
- ⑦ AED 講習
- ⑧ 配管点検

地域生活支援センター自然房

1. 施設の概要

施設名 地域生活支援センター自然房
所在地 中新川郡上市町柳町 23 番地
運営主体 社会福祉法人むつみの里
建物・面積 鉄骨 2 階建 (準耐火構造) 119.53 m²
開設日 平成 18 年 10 月 1 日
開所日・時間 ・地域活動支援センター
火～土曜日 (正し、国民の祝日、12/29～1/3 を除く) 9 時～18 時
・相談支援事業
月～金曜日 (正し、国民の祝日、12/29～1/3 を除く) 9 時～17 時 30 分
定員 概ね 20 名以上
費用 実費
主たる障害種別 精神障害 (18 歳未満を除く) 指定相談事業のみ : 障害者 (児)
主たる事業実施地域 富山市、滑川市、上市町、立山町、舟橋村

2. 職員の状況

職 種	氏 名	勤務形態	備 考
施設長 (基礎・機能強化事業)	碓井 裕子	常勤	であい工房施設長・里の房管理者兼務
相談支援専門員 (基礎的事業)	山本 芳恵	常勤	精神保健福祉士
生活支援員 (基礎的事業)	佐野 紀子	常勤	公認心理師
生活支援員 (機能強化事業)	岡崎英一郎	常勤	社会福祉士・相談支援専門員兼務
生活支援員 (基礎事業)	橋本 真優	常勤	精神保健福祉士・であい工房兼務
生活支援員 (基礎事業)	碓井 真理	非常勤	社会福祉士・5 年 1 月 7 日より産休

3. 事業の概要

精神障害等のある人が地域で安心して暮らせる社会の実践をめざして、地域生活支援センター自然房・相談支援事業を行った。

(1) 地域活動支援センター I 型事業

利用実績 開所日数 : 2 4 1 日
登録者数 : 1 2 1 名

① 基礎的事業

- ア 居場所の提供：本人の意思に基づく自由な参加、当事者同士の出会いと交流、人との相互関係の構築、本人のニーズ再発見、回復等に努めた。
- イ 日常生活支援：必要に応じて、調理、金銭管理の支援、服薬についての支援等を行った。
- ウ プログラム活動：創作的活動、日常生活技術、文化的活動、余暇の有効活動支援、疾病の理解等を行った。

1週間のプログラム

花見散歩（4/7） 健康教室（年6回）

合同レクリエーション大会（中止）

エ サテライト相談会：年10回開催

（5/20 7/15 10/21 1/20 立山町） （6/17 9/16 12/16 2/17 滑川市）
（8/19 11/18 舟橋村）

② 機能強化事業

- ア 福祉及び地域の社会基盤との連携強化：交流、相互理解、共同、地域での生活力の向上に努めた
- ・地域クリーン活動（空き缶等拾い）（年5回）
 - ・地域公開講座の開催（3/25 「星に語りて」映画上映会 25名参加）
（上市町包括支援センター おれんじカフェとの共催）自粛
 - ・中部厚生センター管内地域精神保健福祉推進協議会事業等に参画
管内地域精神保健福祉推進協議会幹事会・総会（12/15）
メンタルヘルスサポーター研修会（中止）
地域ふれあい交流会（中止）
 - ・上市町・上市町社会福祉協議会、他市町村の行事に参加
上市町福祉大会（7/8）
上市町ふれあいウォーキング（中止）
上市町ふれあいフェスティバル（中止）
こころの健康フェスティバル（中止）
上市町障害者週間イベント（12/1～12/10）
滑川市障害者週間イベント（12/3～12/4）
- イ 地域住民ボランティア養成、普及啓発活動等を行った。
- メンタルヘルスサポーター研修会（中止）
 - 地域障害者作品展に出展（10/7～10/11）
 - 見学・実習生受け入れ
かみいち総合病院研修医・実習生9名
富山県立大学看護学部23名 先生2名
14歳の挑戦（10/3～10/7 2名）
施設利用希望7名 保護者・家族・関係者7名
- ウ つるぎの里家族会との連携・育成を行った。また、中部厚生センターと共催の研修も実施した。

エ 当事者力を高める活動の支援を行った。自主性、肯定的受容、やりがい、満足感等を尊重し、当事者は自主的に行う行事の支援を行った。

アルコール依存症自助グループ（断酒会）支援：毎月第3木曜日 15時～17時
元気会（当事者会）の支援：週1回上市町体育センターにてスポーツ活動

(2) 相談支援事業

開所日数：242日

登録者数（計画）：143名（児童4名含む）

登録者数（計画なし）：17名

未登録者数（相談のみ）：38名（児童1名含む）

支援の方法：福祉サービスの利用資源、インフォーマルサービスの活用と社会資源を活用するための支援、社会生活を高めるための支援、権利擁護のために必要な支援、専門機関の紹介、日常生活上の悩み解決支援、雇用、就労関係の支援等

支援の手段：電話・来所相談、必要に応じて訪問面接（相談）、手続き等の同行、関係機関との協議等

① 一般的な相談支援

- ・地域活動支援センターI型利用時の相談 1453回
- ・障害者・障害児、家族等からの相談（交付税） 1699回

② サービス等利用計画による支援（指定特定相談支援事業 別紙3のとおり）

計画相談支援（個別給付）

- ・サービス利用支援 105件
- ・継続サービス利用支援 267件
- ・サービス利用支援に関わる相談 1632回

③ 障害児相談支援（指定障害児相談支援事業 別紙3のとおり）

計画相談支援（個別給付）

- ・サービス利用支援 2件
- ・継続サービス利用支援 4件
- ・サービス利用支援に関わる相談 22回

④ 地域移行地域定着支援（指定一般相談支援事業 別紙3のとおり）

※対象者：精神障害者（18歳未満の者を含まない）

- ・地域移行支援（個別給付） 0件
- ・サービス利用支援に関わる相談 0件

地域移行推進ワーキングを通じて、地域移行・地域定着支援（地域生活の準備のための外出支援・施設利用支援、退院後の常時連絡体制の確保等）のケース検討

⑤ 滑川・中新川郡障害者自立支援協議会への参画

- ・協議会（代表者会議） 1回（6/23）
- ・運営会議 1回（2/16）
- ・相談支援部会 9回（4/14,5/12,6/9,7/14,10/13,11/10,12/8,1/26,3/9）
- ・就労・日中活動支援部会 3回（10/26,1/19,2/22）
- ・地域生活支援部会 4回（8/9,10/4,12/13,2/14）
- ・こども支援部会 3回（8/5,10/7,2/3）

- ・医療的ケア児支関係機関会議 1回 (12/20)
- ⑥ 個別支援会議、アウトリーチ（訪問、同行）の実施
 - ・個別支援会議 48回
 - ・アウトリーチ 1545回（訪問1512回、同行33回）
- ⑦ 地域生活支援拠点等の運営のためのコーディネーターを配置
福祉サービスを受けることが困難と判断された方を支援した。
滑川市0名 立山町1名 上市町1名 舟橋村0名
- ⑧ 権利擁護のために必要な援助
 - ・成年後見人や被後見人との連絡・調整や同行支援
 - ・日常生活自立支援事業の利用に関する関係者との打ち合わせや同行支援
 - ・虐待に関する研修に参加
 - ・虐待ケースの相談、通報、支援会議に出席

4. 職員研修、会議

職員研修を積極的に行い、資質の向上に努めた。また、定例職員会議を毎月開催した。また、情報交換及び支援方法決定のための会議を必要に応じて開催した。

- 富山県精神障害者等支援事業所連絡会総会・研修会 (7/15)
- 上市町社協ひきこもり研修会 (7/13)
- 上市町虐待研修会 (zoom) (7/28)
- アディクション研修会 (8/11)
- 基幹センター研修 (10/22)
- 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム研修 (10/25・10/27)
- 自閉症就労支援研修 (11/25)
- 地域防災対応力研修 (12/6)
- 糖尿病研修会 (zoom) (12/9)
- BCP研修 (zoom) (1/11・1/27)
- あみ全国大会 (zoom) (1/27・28)
- 介護保険研修会 (zoom) (2/28)
- 福祉計画策定委員会 (上市町・滑川市)
- 滑川市権利擁護委員会 滑川市障害福祉意見交換会
- 富山県精神障害者障害福祉サービス事業所連絡協議会 (中止)
- 中部厚生センター管内地域精神保健福祉担当者連絡会研修会 (12/15)

5. 苦情処理等について

サービスに関する苦情受付：文書・口頭による申し出なし

6. 防災訓練

であい工房と合同で、通報・誘導・避難・消火訓練を実施 (5/25 10/7)

7. 寄付等

- マックスバリュ イオンカード（黄色いレシートキャンペーン）春・秋
- 富山県共同募金会 NHK 歳末助け合い事業助成金
- 上市町善意銀行 コロナ対策助成金・助成金
- 社会福祉協議会 タオル等

地域活動週間プログラム

地域生活支援センター自然房

(別紙2)

令和4年4月1日

曜日	火				水				木				金				土						
	1週	2週	3週	4週	5週	1週	2週	3週	4週	5週	1週	2週	3週	4週	5週	1週	2週	3週	4週	5週			
プログラム	午前	さをり織り	手工芸	調理実習	自主活動	レクリエーション	ゲーム	調理実習	自主活動	絵画・絵手紙	さをり織り	調理実習	自主活動	詩歌鑑賞	SST (生活技能訓練)	園芸	調理実習	自主活動	DVD観賞	カラオケ	パソコン教室	なるほど講座	歌声喫茶
	午後	パソコン教室	ペン習字	調理片付け	自主活動	書道	手工芸	調理片付け	自主活動	クイズ	ストレッチ・体操	調理片付け	自主活動	個別支援		調理片付け	自主活動	パソコン教室	ゲーム	ストレッチ・体操	わいわいタイム	当事者会	

9:00 開館・利用者来所
 10:30 午前のプログラム
 12:00 昼食・休憩・交流
 13:30 午後のプログラム
 14:45 掃除
 15:00 利用者帰宅
 交流時間
 18:00 閉館

プログラムの目標

- ① 創作の喜びを感じる（さをり織りと加工、広告紙の加工、牛乳パックの加工、木工、その他）
- ② 自己表現を豊かにする（絵画、書道、絵手紙、詩歌の鑑賞・創作、その他）
- ③ コミュニケーションの力を身につける（生活技能訓練、ゲーム、地域交流の実施、その他）
- ④ 日常生活の技術を身につける（料理、洗濯、縫物、掃除、なるほど講座、その他）
- ⑤ 余暇活用（クイズ、パソコン、軽スポーツなど）

※自主活動とは、プログラムの時間帯に、個人が自主的にプログラム以外の課題に取り組むことです。

里の房

1. 施設の概要

事業所名 外部サービス利用型指定共同生活援助 里の房
 所在地 中新川郡上市町西町 33 番地
 運営主体 社会福祉法人むつみの里
 施設建物 木造 2 建 延べ 289.56 m²
 1 階 152.77 m²
 食堂兼談話室・居室（101～104 号室）・トイレ・浴室・洗面、
 ランドリー・スタッフルーム
 2 階 136.79 m²
 食堂兼談話室・居室（201～204 号室）トイレ・浴室、洗面、
 ランドリー
 開設日 平成 21 年 4 月 1 日 令和 2 年 7 月 1 日移転
 定員 7 名(男女)
 費用 家賃、共有費、食費 他実費
 主たる障害種別 精神障害・知的障害（18 歳未満を除く）
 主たる実施地域 富山県

2. 職員の状況

職 種	氏 名	勤務形態	備 考
管 理 者	碓井 裕子	常勤	であい工房、自然房 兼務
管理者代理	跡部 則之	非常勤	精神保健福祉士
サービス管理責任者	佐伯寿々恵	常勤	であい工房 兼務
世 話 人	長井 智美	非常勤	
生活支援員	佐伯 綾野	常勤	であい工房 兼務

3. 利用実績

	入居人数	備 考		入居人数	備 考
4 月	4		10 月	4	
5 月	4		11 月	4	
6 月	4		12 月	4	
7 月	4		1 月	4	
8 月	4		2 月	4	
9 月	4		3 月	4	

4. 事業の概要

家庭環境や住宅事情等の理由により、住宅の確保が困難な障害者を対象に、共同生活の場を提供し、日常生活の相談、援助指導を行い、地域社会における自立の推進を行った。

(1) 事業活動の内容

- | | |
|-------------|--------------------|
| ①健康管理への配慮 | ⑤生活面の相談援助 |
| ②服薬に対する支援 | ⑥医療機関及び通所先との連絡・調整 |
| ③金銭出納に関する助言 | ⑦食事の世話（自炊、食事の提供など） |
| ④日常生活支援 | |

(2) 入居者利用料（負担金）

- | | |
|---------|-----------------------------|
| ①入居時協力金 | 30,000 円（入居契約時のみ） |
| ②家賃 | 20,000 円（月額） |
| ③食事代 | 800 円×食事提供日数 |
| ④電気代 | 各メーターより算出 |
| ⑤共益費 | 12,500 円（電気、上下水道、共用日用品、行事費） |
| ⑥その他 | 必要な実費 |

*障がい者制度改革推進本部等における検討を踏まえて障害保健福祉施策を見直すまでの間において障害者等の地域生活を支援するための関係法律の整備に関する法律の地域における自立した生活のための支援の充実によりグループホーム利用の際の助成が創設され、1 か月 10,000 円の家賃補助が平成 23 年 10 月から施行。

(3) 日課・指導・支援スケジュール

①日課・週間予定

*日課

月・火・水・木・金	土・日・祝祭日
6:30 起床	7:00 起床・朝食準備
7:50 朝食	8:00 朝食
8:10 片付け	9:00 洗濯・自由時間
8:40 出勤等	11:30 昼食準備
16:00 帰宅 随時入浴 掃除	12:00 昼食・後片付け
17:30 夕食・後片付け	14:00 自由時間
19:00 洗濯・片付け	17:30 夕食・後片付け
自由時間	19:00 自由時間
22:00 就寝	22:00 就寝

*週間予定

曜日	スケジュール	入浴等
月曜日	(個別支援)自室掃除・トイレ掃除・食事準備	風呂・洗濯
火曜日	(個別支援)自室掃除・トイレ掃除・食事準備	シャワー可能・洗濯
水曜日	共有スペース掃除 (リビング・階段・洗面所・物干し場など)	風呂・洗濯
木曜日	(個別支援)自室掃除・トイレ掃除・食事準備	シャワー可能・洗濯
金曜日	(個別支援)自室掃除・トイレ掃除・食事準備	風呂・洗濯
土曜日		シャワー可能・洗濯
日曜日		シャワー可能・洗濯

②世話人

支援時間 月～金曜日 (7:30～9:00 15:00～18:30)

- ・利用者の新進の状況を把握し、相談、助言、支援する
- ・自立した生活に必要な知識、能力の向上のため必要な訓練
- ・住居の提供、食事の世話（自炊指導、食事の提供など）支援、金銭出納支援
- ・身辺整理・部屋の整理整頓の指導
- ・健康管理、医療機関との連絡調整、服薬支援、健康保持のための支援
- ・職場、訓練先、医療機関等との連絡・調整
- ・施設の整備・保全
- ・日報、会計整理等の事務処理・記録

- 見学 18名 (実習生を含む)
- ミーティング 職員ミーティング(毎月)、利用者を変えた合同ミーティング(隔月)
- 苦情受付 文書、口頭による申し出はなし
- 防災訓練 10/20 (災害マップを使った机上訓練)、3/29 2回実施